

村上ゼミ(1647研究室)

経営学専門演習・地域課題解決研究

《活動目標》

《3年次》

・ファイナンスに関する基礎的なテキストの輪読を通じて、**金融・ファイナンスの基礎知識の習得**を目指します。

・金融・ファイナンスに関する文献や資料、新聞記事の読み込み・報告・ゼミメンバーとのディスカッションを通じて、**卒業論文のテーマ決定**を目指します。

《4年次》

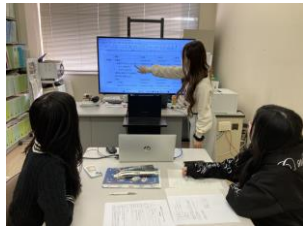
・自らが設定した研究テーマに基づいて、文献や資料、データ等を収集・整理・分析し、**卒業論文の完成**を目指します。

《活動内容》

《3年次》

・金融・ファイナンスの基礎・応用知識の習得

- 各種小論文・プレゼンコンテストへの参加
- 企業訪問(学外研修)
- 実務家による講義



＜研究室でディスカッション中＞



＜実務家講義の様子＞

《4年次》

・卒業論文執筆



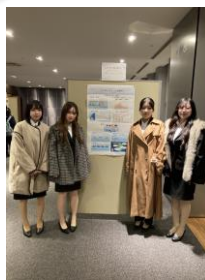
＜卒論発表会＞



＜大阪取引所訪問＞
R5年度



＜南京中華街で
実態調査＞
R6年度



＜九州観光ビジネスプランコンテスト本選＞
R7年度

《テキスト・参考文献》

ファイナンスで扱うテーマは多岐に渡るため、テキストや参考文献はゼミのメンバーの関心をもとに決定します。

テキスト例:

- ・田内学(2023)『きみのお金は誰のため』 東洋経済新報社
- ・山田真哉(2014)『問題です。2000円の弁当を3秒で「安い!」と思わせなさい【新装開店版】』小学館
- ・モーガン・ハウセル(2021)『サイコロジー・オブ・マネー』ダイヤモンド社 など

《活動内容のキーワード》

パーソナルファイナンス、コーポレートファイナンス、行動ファイナンス、金融教育、資産選択、年金 等

《成績評価》

《3年次》報告内容、ディスカッションでの積極性

《4年次》卒業論文の完成度

《専門》ファイナンス

《卒業論文》

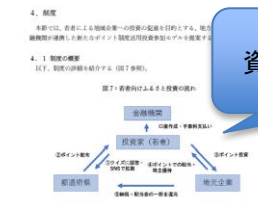
卒論テーマは自身の関心に基づいて決めています。

題目例:

- ・キャッシュレス決済の普及が若年層の支払い行動に与える影響
- ・若年層の資産形成促進策の検討
～NISAの活用に着目して～
- ・広島県の地域通貨が果たす役割と課題
- ・若年層の投資を促す金融教育とは何か
～行動ファイナンスの理論を用いた考察～
- ・クラウドファンディングを利用した資金調達を成功に導く要因
- ・広島の転出超過問題から見る地域金融機関の役割
- ・日本の年金制度の現状と課題
～年金教育に着目して～
- ・リーグクラブの効率的な資金活用について
- ・テレワーク導入は日本の労働環境をどう変えるか

《コンテストへの挑戦》

学生の小論文・プレゼンテーションコンテストである「**資産形成学生論文アワード**」や「**九州観光ビジネスプランコンテスト**」、「**日経Stockリーグ**」、「**せとうちビジネスコンテスト**」等に挑戦しています。



R7年度は
資産形成学生論文
アワードに参加

R5年度は大学生観光
まちづくりコンテストに参加

対象地域	川内村
プラン概要	ミッションクリアで食材GET! 自分たちだけの福島カレーをつくろう! 川内村に関する課題を解決するミッションの中から各課題
問題認識	福島県産食材に対する風評被害 観光客が回復していない
解決策	アウトドア 食
新規性	各自治体でできる自由度高い ゲーム感覚で楽しめる 一貫性 季節によってミッション内容や食材を変化させることができる 他の地域にも応用性が高い
実現効果	福島県産食材への風評被害の試 内容変化により一貫性たても見込め 一定額収入・半定額収入の実現
実現計画	かとうワイナリー 一般社団法人かわらちラボ 福島県庁 農林産物振興課(農産物の販路拡大) アークアーススタッフカード、各場所に設置していただくQRコード作成

＜執筆したレポート＞

R4年度は
日銀グランプリ
に参加

＜執筆した小論文＞

R6年度は地方創生☆政策
アイデアコンテストとせとうち
ビジネスコンテストに参加

＜作成したプレゼン資料＞